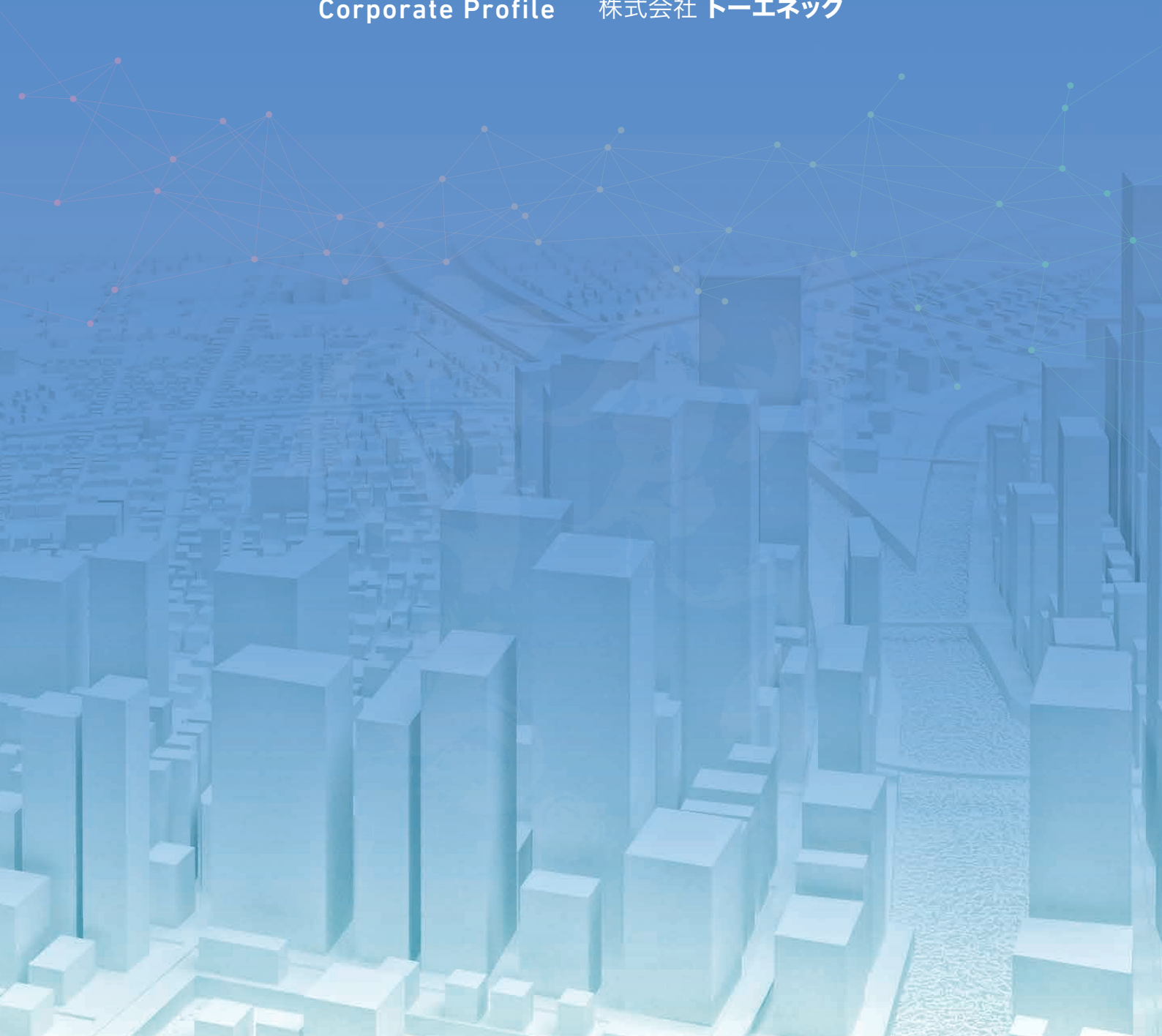


快適以上を、世の中へ。

TOE/NEC

Corporate Profile 株式会社 トーエネック



いかなる時も、人や社会に “活力と豊かさ”を生み出す 快適環境を創り、守る



理念体系	2
事業領域と歴史	3-4
事業紹介	5-6
電力供給設備工事	
電気設備工事	7
空調衛生設備工事	8
情報通信工事	9
エネルギー事業	10
リフォーム・省エネ住宅設備工事	10
国際事業	11
施工実績	12
技術研究開発	13
人材育成	14
安全健康・品質	15
サステナビリティ	16-18

トーエネックの理念体系は、追求すべき会社の理想像である「経営理念」、創立から変わらぬ社会へのお役立ちを示した「使命」、将来に向けてこうありたいと考えている「目指すべき将来像」、そして使命を果たし続けるために皆で共有すべき姿勢や

想いをまとめた「大切にすべきこと」の4つで構成されています。また、理念体系に基づいた当社の活動や姿勢を端的に表現したものが「コーポレートスローガン」の”快適以上を、世の中へ。”です。

追求すべき「会社」の理想像
快適環境の創造 | 独自技術の展開 | 人間企業の実現

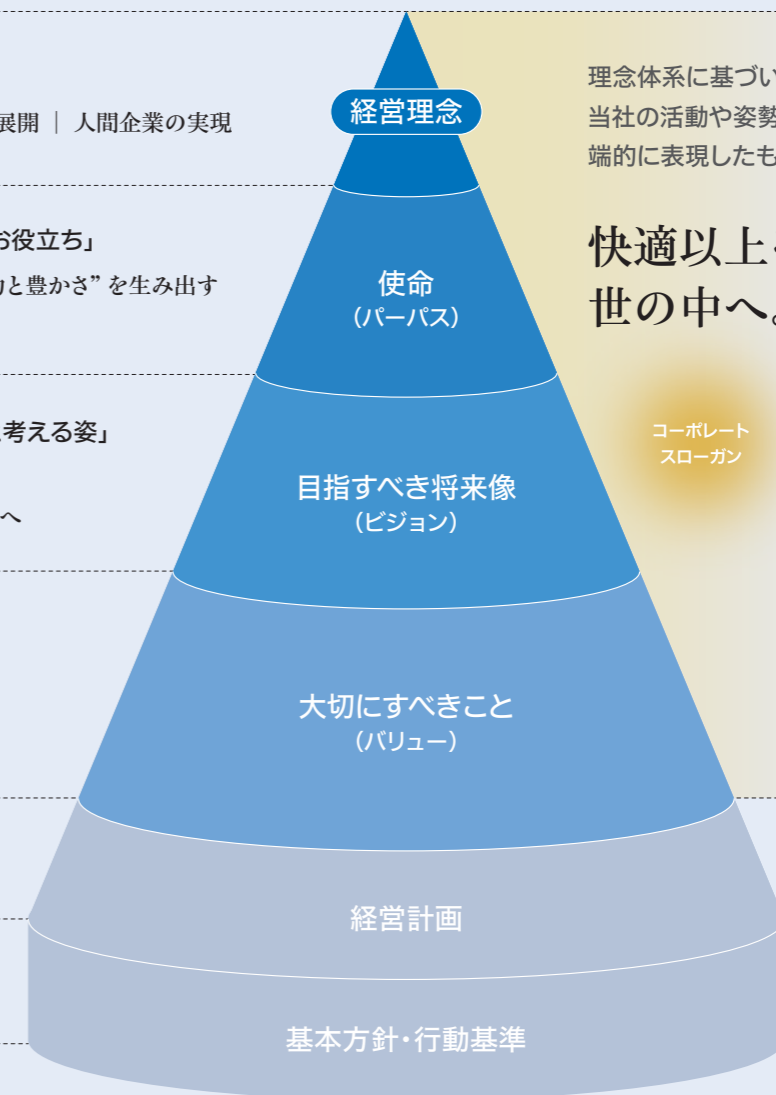
創立から変わらぬ「社会へのお役立ち」
いかなる時も、人や社会に“活力と豊かさ”を生み出す
快適環境を創り、守る

将来に向けて「こうありたいと考える姿」
お客さまと、社会と、人と、
共に成長し続ける総合設備企業へ

使命を果たし続けるために
「求められる姿勢や想い」
技術の追求 | チームワーク
仕事への情熱 | 誠実さ

目標達成に向けた
「具体的な実行計画」

会社の存続・成長のために
「守るべき行動原則」



理念体系に基づいた
当社の活動や姿勢を
端的に表現したもの

快適以上を、
世の中へ。

コーポレート
スローガン

経営理念

1. 社会のニーズに応える快適環境の創造をめざす。
2. 未来をみつめ独自性を誇りうる技術の展開をめざす。
3. 考え挑戦するいきいき人間企業の実現をめざす。

- 〔快適環境の創造〕
〔独自技術の展開〕
〔人間企業の実現〕

トーエネックは挑戦や変革によってお客さまや社会へ確かな価値を提供し続けることで、持続的な成長と企業価値の向上を目指しております。また変化する社会からのニーズに対応するため、技術力の向上に努めるとともに、原動力である人材がいきいきと活躍できる企業を追求していきます。

理念体系について
の最新情報は
こちらから▶



トーエネックは、 社会と暮らしの基盤を支える「総合設備企業」です

私たちトーエネックは中部電力グループの総合設備企業として、2024年に創立80周年を迎えました。これからも信頼される企業であり続けるため、業界トップレベルの技術と設備・サービスを提供する事業を通じ、お客さまや地域の皆さまの発展に貢献していきます。

事業領域

<p>電力供給設備工事</p>  <p>▶ P.5</p>	<p>電気設備工事</p>  <p>▶ P.7</p>	<p>空調衛生設備工事</p>  <p>▶ P.8</p>	<p>情報通信工事</p>  <p>▶ P.9</p>	<p>エネルギー事業</p>  <p>▶ P.10</p>	<p>リフォーム・省エネ住宅設備工事</p>  <p>▶ P.10</p> <p>国際事業</p>  <p>▶ P.11</p>	
<p>オールTOENECの総合力 ～ワンストップサービス～</p>		<p>「電気」「空調衛生」「情報通信」など、異なる事業分野をクロスオーバーさせたトータルなご提案が可能です。豊富な実績とノウハウにより、</p>		<p>提案・設計・施工・保守・省エネルギーまでワンストップで手掛けています。高品質かつ安全な設備を提供するのももちろんのこと、将来のメンテナンスやリニューアルまで幅広く視野に入れた長期的なご提案をいたします。</p>		

トーエネックのあゆみ

1944-1949	1950-1978	1979-2000	2001-2010	2011-
<p>東海電気工事の設立</p> <p>1944年10月に当社の前身である東海電気工事株式会社が設立されました。中部地域における電力インフラの整備に尽力することで戦後の復興に貢献しました。</p>	<p>高度経済成長期下での躍進</p> <p>高度経済成長を迎え急激に伸長する電力需要に対応するため、配電設備のみならず大規模送電線の建設や、超高圧変電所の建設にも参入し社会の発展と暮らしを支えました。また、空調事業や地中線工事など事業領域を拡大していききました。</p>	<p>激動の時代とトーエネックの幕開け</p> <p>オイルショックやバブル経済とその後の停滞など事業環境が大きく変化する中、高度情報化時代の到来と国際化の進展に備え、電気通信分野への参入や東南アジアにおける市場拡大などを図りました。 1989年には社名を現在の株式会社トーエネックに改め、新世紀に向けて新たなスタートを切りました。</p>	<p>苦境を乗り越え、より強靱な企業へ</p> <p>建設投資の落ち込みや電力事業自由化による電力設備投資の抑制により厳しい状況が続きました。当社は事業の成長施策と固定費削減施策の両輪を推し進めることで、逆境化においても収益を確保できる強靱な企業を目指して企業体質の転換を図りました。</p>	<p>すべてのステークホルダーと共に持続可能な成長を目指して</p> <p>2012年の固定価格買取制度(FIT)の制定に伴い再生可能エネルギー分野へ参入いたしました。また人材増強やM&Aなどにより首都圏やアジアでの事業を強化してきました。今後も持続可能な社会の実現に貢献し、すべてのステークホルダーと共に成長し続ける総合設備企業を目指していきます。</p>

電力供給設備工事

電気を安定的にお届けするため、配電線ルートの建設工事や保守・メンテナンス、配電線の地中化工事、太陽光発電に関する工事などを手掛けています。



電気を安全に供給し、皆さまに
安心して快適な生活を創り、守る

配電線工事

電力会社から供給される電気は、生活を支える大切なライフラインです。私たちは、皆さまのもとへ電気を届けるため、電柱や電線などの配電線ルートの建設工事や保守・メンテナンスを行っています。また、台風や雪害、落雷などでライフラインが途切れた際には、皆さまに一刻も早く安心していただけるよう、総力を挙げて復旧作業にあたります。



地中線工事

地中配電線工事を通じて電力の安定供給を支えるとともに、安全で快適な無電柱化都市の実現による都市防災や景観向上に貢献しています。

さらに、再生可能エネルギー関連の連系線工事や特別高圧受電設備工事では、154kVケーブルの接続技術と管路・マンホール等の土木技術を活かした最適な電線路を提案し、設計から施工までを一貫して手掛けています。

地中線工事・3つの「技術力」

ケーブル工事

- ・154kV級特別高圧までのケーブル布設・接続工事
- ・ケーブル工事に特化した特殊車両を保有

土木工事

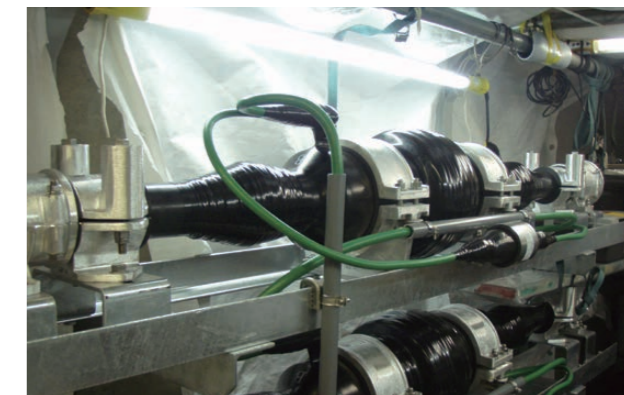
- ・管路工事
- ・マンホール工事
- ・無電柱化工事
- ・道路設備工事

調査・設計・積算

- ・特別高圧ケーブル設計
- ・管路・マンホール設計
- ・無電柱化設計



地中線ケーブル車



154kVケーブル接続

再生可能エネルギー工事(太陽光・蓄電池他)

CO2を排出しない自然エネルギーである太陽光発電の工事・保守を手掛けています。太陽光発電所の建設工事や蓄電池システムの設置、発電所で生み出された電力を電力会社の電力網へ送る自営連系線の敷設工事について、架空線・地中線いずれの送電方法にも対応し、お客さまのニーズに合わせ最適なルートを構築します。発電所の運用開始後は、当社独自の太陽光パネル劣化診断技術である「オンサイトEL測定サービス」により長期的に設備を守ります。



EV充電インフラ工事

脱炭素社会の実現に向けて、電気自動車(EV)の普及が求められている中、EV充電インフラの整備は近年急速に重要性が増しています。地域やお出かけ先での快適なモビリティ環境の構築に貢献して参ります。

当社は、電気自動車国内で導入された当初から充電器設備工事を行ってきた経験・技術を活かして、施設の利用状況に応じた最適な充電器を選定し、設置工事の設計・施工を行います。

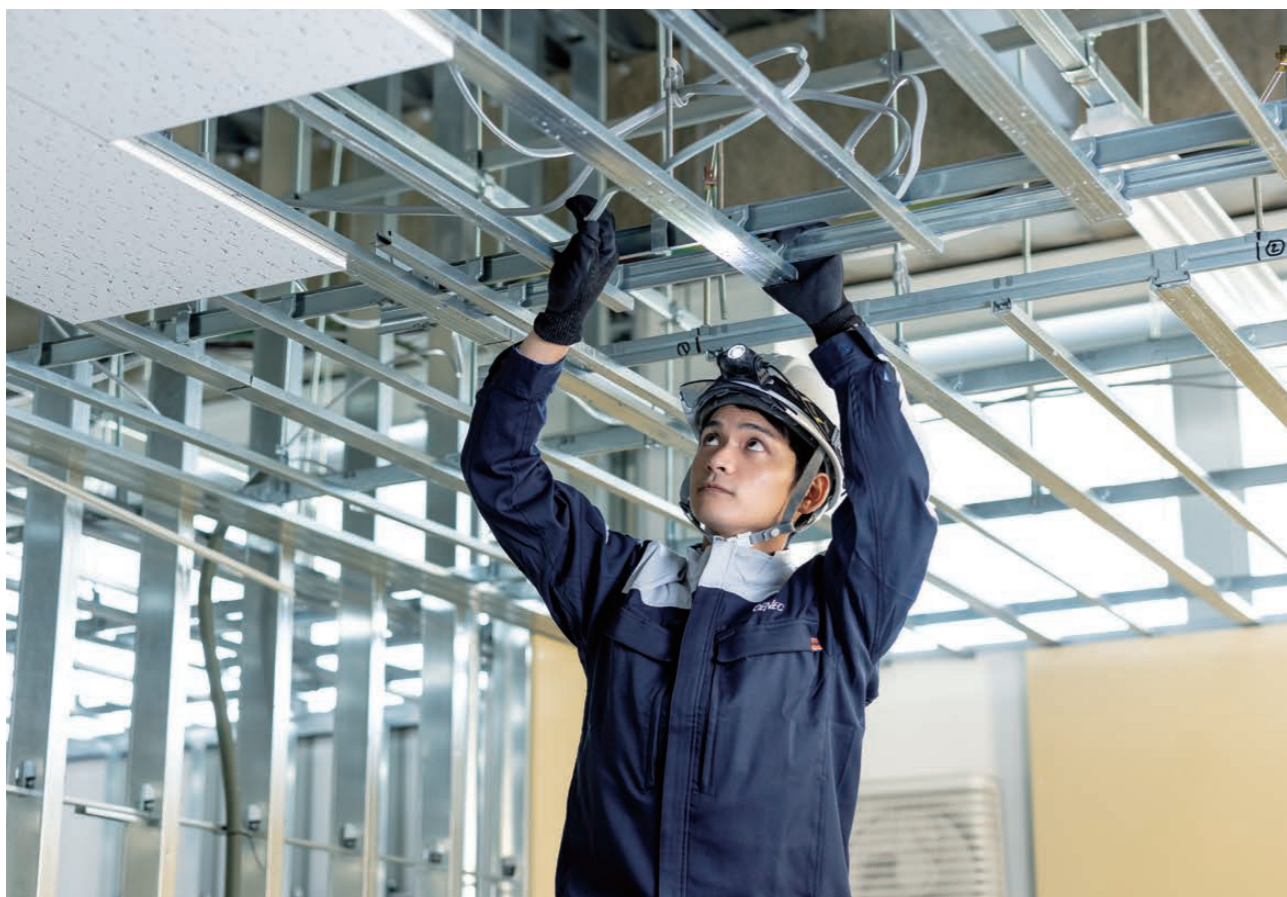


電力供給設備工事についての最新情報は
こちらから▶



電気設備工事

建物の受変電・幹線動力・監視制御・照明・コンセントといった強電設備、放送・LAN・自動火災報知・電話交換機といった弱電設備などの工事を手掛けています。



空調衛生設備工事

工場・ビル・病院・学校など、生産施設から公共施設および商業施設まで、あらゆる施設の空調・換気・衛生・給排水設備工事を手掛けています。



電気設備工事を通じて、人や社会に活力と豊かさを創り、守る

工場・オフィスビル・文化施設・病院・学校・商業施設など、建築物の電気設備工事をトータルに手掛けています。建物の新築・増築・リニューアルはもちろん、ESG(環境・社会・ガバナンス)、SDGs(持続可能な開発目標)といった多様なニーズにも柔軟にお応えします。受変電設備、幹線動力設備、監視制御設備などの強電設備から、放送設備、LAN、自動火災報知設備などの弱電設備まで、建物に必要な電気設備を全て手掛けています。提案・設計・施工・保守・省エネルギーまでワンストップでご提供し、高品質かつ安全な設備を実現するだけでなく、将来のメンテナンスやリニューアルまで見据え、お客さまに安心して利用できる環境を整えます。



電気設備工事についての最新情報は
こちらから▶



環境負荷の削減により持続可能な社会と快適環境を創り、守る

空調設備工事

オフィスなどの空調に求められる役割や機能は多様化しています。安全性や快適性および生産性などを維持しながら、省エネルギーを実現していくためには、様々な条件に適した室内環境となるよう、可変性のある設備や運用システムの構築が必要です。当社は、個別分散空調から大規模なセントラル空調など施設用途、コージェネレーションシステムの導入や排熱利用による省エネルギーなど、お客さまのニーズに合わせ、最適な空調システムをご提供します。



給排水衛生設備工事

水は生命に直結する大切なライフラインです。給排水衛生設備は命に係わる設備と言っても過言ではありません。安全な飲料水を安心して口にいただけるように、また不衛生な汚水が建物内に滞留することのないように、安全で安心な給排水衛生設備をご提供し、維持していくのが当社の役目です。病院・ホテルなど業務用厨房の電化システム提案や、給食センターなどのPFI事業、雨水利用や排水再利用による節水、ハイブリッド給湯方式の導入やコージェネレーションシステムの導入による省エネルギーなど、お客さまのニーズに合わせ、最適な給排水衛生システムをご提供します。



空調衛生設備工事についての最新情報は
こちらから▶



情報通信工事

デジタル技術を活用した情報通信設備工事に加え、通信インフラの構築から保守までを総合的に支え、お客さまのDXと快適な通信環境づくりを手掛けています。



未来へつながる快適なデジタル環境を信頼の技術と実績で創り、守る

デジタルソリューション

製造業、教育、医療など幅広い分野に向けて、当社は情報通信を軸としたトータルソリューションを提供しています。リモートワークやオンラインサービスの普及、カーボンニュートラルやDX推進を背景に、デジタル関連投資はさらに活発化しています。データセンター、中央監視・自動制御などの多彩なソリューションを展開し、情報処理設備や映像設備、ネットワーク構築・更新など、様々なニーズに応じて最適なデジタル環境を提供します。

情報通信インフラ工事

情報通信インフラは、社会の安全で快適な暮らしを支える重要な基盤です。当社は工事だけでなく、調査・設計・保守まで一貫したサービスを提供し、安定した通信環境の構築に貢献しています。また、高速道路の交通情報設備、通信ケーブル敷設、防災行政無線などの官公庁・自治体関連の工事にも幅広く取り組んでいます。さらに、地震や台風といった自然災害の発生時には、総力を結集して復旧作業にあたり、皆さまに一刻も早く安心をお届けできるよう尽力しています。



デジタルソリューション

- ・情報処理設備(サーバー、ストレージ)
- ・Wi-Fi/LAN/WAN設備
- ・中央監視・自動制御
- ・データセンター
- ・映像設備

情報通信インフラ工事

- ・交通インフラ設備(道路、鉄道)
- ・携帯電話基地局
- ・通信ケーブル敷設
- ・防災行政無線設備
- ・保守、災害対応

情報通信工事についての最新情報はこちらから▶



エネルギー事業

再生可能エネルギーの活用やエネルギーの利用の最適化を通じて、暮らしやビジネスを安全・効率的に支えるサービスを手掛けています。

カーボンニュートラル社会の実現に向けて、多様なエネルギーサービスを創り、守る

地球環境に優しい太陽光発電事業をはじめ、マンションの電気をお安くする高圧一括受電サービス、学校施設への空調設備の導入、地下水利用など多様なエネルギー事業を展開しています。



FIT太陽光発電事業 営農型太陽光発電事業 PPAサービス



高圧一括受電サービス 学校空調サービス 地下水利用サービス

エネルギー事業についての最新情報はこちらから▶



リフォーム・省エネ住宅設備工事

太陽光発電・EV充電設備・蓄電池・エコキュート・IHクッキングヒーターなどのご家庭向け電気工事、キッチン・バスなどの水まわり、住宅リフォーム工事などを手掛けています。

人に、街に、環境に。環境と家計にやさしい快適生活を創り、守る

当社はご家庭の設備工事も手掛けています。大型施設の工事で培った高い技術力を活かし、ご家庭の電気に関する小さな悩みや住宅リフォームの提案から施工までワンストップでご対応します。太陽光発電、EV充電設備、蓄電池、エコキュート、IHクッキングヒーターなど、人に環境に家計に優しいライフスタイルをご提供します。



省エネ住宅設備工事についての最新情報はこちらから▶



国際事業

アジアを中心とする日系企業の海外生産拠点づくりや、ODAへの参画などを通して、発展途上国の経済発展に寄与しています。



日本水準の技術とノウハウで、 海外のニーズに応え創り、守る

当社は1970年代に国際事業をスタートさせ、時代の変化やお客様のニーズに応じて設備・サービスのご提供を行ってきました。現在はアジア各国に9拠点を設置し、工場・ビル・ホテルなど、生産施設から商業施設の「電気設備工事」「空調設備工事」「給排水設備工事」「電力・通信インフラ工事」を手掛け、新築や増築およびリニューアルなど様々なニーズにお応えしています。また、ODA(政府開発援助)などによるインフラ整備に貢献しています。

日本水準のワンストップサービス

海外経験豊富な日本人エンジニアが現場を管理し、日本水準の安全かつ高品質な施工をお約束するとともに、提案・設計・積算・施工・検査・保守までワンストップでご対応します。お客さまのご要望に応じて現地の規格・法規に合わせた設計提案が可能です。高品質かつ安全な設備を提供するのは勿論のこと、将来のメンテナンスやリニューアルまで視野に入れた長期的なご提案を行います。



日本水準の技術教育

現地エンジニア向けに技術教育を行い、日本水準の高い技術やノウハウを指導しています。現地エンジニアを日本に招いて、当社の教育施設である「教育センター」「安全創造館」で技術教育・安全教育を行っています。

また、現地においても海外工事の経験豊富な当社の日本人エンジニアが現地エンジニアに対する技術教育を行っています。

国際事業についての最新情報はこちらから▶



施工実績

当社は、業界トップレベルの技術力で、数多くの実績を上げています。もっと詳しく知りたい方はホームページをご覧ください。



中日ビル



中部電力MIRAITOWER



パロマ瑞穂アリーナ



VISION



トヨタ車体F工場



長門牧場メガソーラー発電所



御在所SA下り急速充電器



ROHM ELECTROICS PHILIPPINES

施工実績についての詳細・最新情報はこちらから▶



技術の力で価値を創り、効率を高め、 お客さまと社会に貢献する

当社は、技術研究開発基本方針に則り、お客さまとのバリューチェーン強化や、カーボンニュートラルの実現に資する研究開発に注力し、独自技術のさらなる発展に努めています。現場業務効率化と災害ゼロの実現に向けた研究開発にも継続的に取り組んでいます。

技術研究開発基本方針

付加価値の創出に資する 技術研究開発

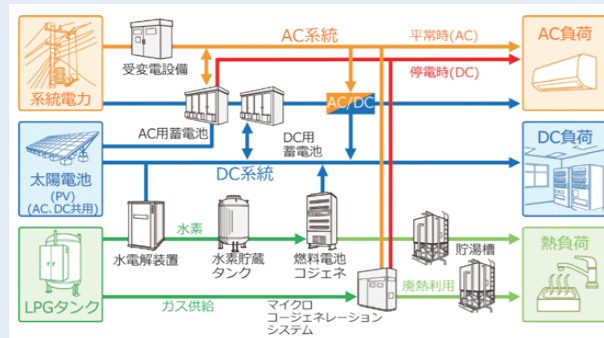
- ・ 世の中の変化を捉えた技術力・提案力向上に向けた研究の推進
- ・ 新規事業創出を目指した研究の推進

効率化に資する 技術研究開発

- ・ 現業のニーズを捉えた生産性・安全性向上に向けた研究の推進

マイクログリッドシステム

自社構内にマイクログリッドシステムを構築し、太陽光発電電力の自家消費率向上や水素利活用に関する技術を実証中です。



オンサイトEL測定技術

太陽光発電システムから長期間にわたって発電電力を安全に得るため、ドローンを活用した独自点検手法を開発し、事業化しています。



技術研究開発についての最新情報はこちらから▶



当社の原動力であり、成長の源泉は人材。 技術とともに心も育てる

当社は、人に、社会にやさしい企業を目指すため、人材育成方針を定めています。従業員一人ひとりが自ら成長する意欲を持ち、知識や技術力そして人間力を高めていくよう人材育成に取り組んでいます。

人材育成方針

期待する 人材像

(会社が従業員に期待する人材像)

- ・ 誠実で、相手の立場に立って考える人
- ・ 安全意識、高い技術力、専門性を身に付ける人
- ・ 意欲にあふれ、自ら考え自ら行動する人
- ・ 失敗を恐れずに挑戦する人

人材育成の 役割と心構え

(会社の役割と従業員の心構え)

- ・ 会社は、従業員の成長を促すために、制度や環境の充実を図る。育成にあたっては、一人ひとりの個性を尊重して、計画的に実施する。
- ・ 上司は、部下としっかりと向き合い、責任感をもって育成する。
- ・ 従業員は、積極的に学ぶ姿勢を持ち、知識と能力を高めていく。

人材育成の 取組み事項

(会社の基本的な取組み事項)

- ・ 実務を通じて行う教育・指導を基本として育成を進める。
- ・ 適切な部下指導を行えるよう、上司の管理能力を高める。
- ・ 幅広い考え方ができるよう、様々な業務機会を設ける。
- ・ 知識習得、技術力・能力アップのための教育を実施する。
- ・ 成長への動機付けを行い、従業員のやる気をサポートする。

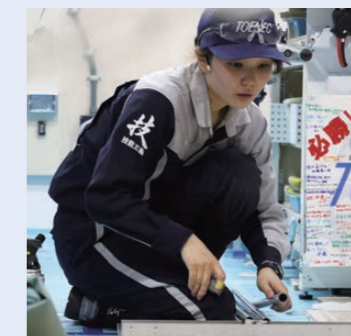
教育センター

職種、部門、階層などに応じた集合教育を教育センターにて計画的に実施しています。職場を離れ必要な知識、技術、技能を習得し、専門性を高めるだけでなく、仲間と共に学ぶ機会を設けることでオールトーエネックの意識の向上も図っています。教育センター内の実習施設では、現場に即した実技など実践的な学びを得ることができます。



技能五輪

高い技術・技能を持った人材の育成と技能の伝承を目的に「技能五輪全国大会」に1991年から毎年出場しています。現在までに金賞を5度獲得し、国際大会にも4度出場しました(2025年時点)。大会では繊細さや正確さといった技術だけでなく、常に冷静さを忘れない強いメンタルも求められるため、どのような課題にも対応できる人間力の向上に努めています。



人材育成についての最新情報はこちらから▶



大切なもの。それは、「安全」「健康」「品質」

当社にとって、安全・健康そして品質の確保は、企業活動の基盤を成すものです。すべての従業員が、安全で健康的に働き続けられること。そして、私共がお届けする技術・サービスが、お客さまにとって満足かつ信頼できる品質であり続けることを大切にしています。当社では、安全・健康および品質に関する方針を定め、「作業・交通災害ゼロ」、「長期休務者ゼロ」、「施工不良ゼロ」(3つのゼロ)に向けて取り組んでいます。

安全健康方針

株式会社トーエネックは、安全健康方針を以下のとおり定めます。

共に働く仲間がいきいきと、充実した生活を送ることができるように、安全と健康の確保を経営の最重要事項に位置付け、「労働災害の根絶・心とからだの健康保持増進・働きやすい職場環境づくり」に取り組めます。

この安全健康方針に沿って、持続的な安全健康活動を展開していきます。また、そのために必要な経営資源を投入します。

品質方針

株式会社トーエネックは、品質方針を以下のとおり定めます。

お客さまのニーズに応える技術やサービスを提供し、快適環境づくりを通じて社会に貢献します。

この品質方針に沿って、品質目標を設定し評価と改善を継続していきます。また、そのために必要な経営資源を投入します。

安全創造館

【危険体感エリア】

従来の「見る・聞く」安全衛生教育に加え、作業の中に潜む危険の芽を「体感」することで、危険に対する感受性と安全意識の向上を図ることができる教育施設「危険体感エリア」を70周年事業の一環として、2017年に設立しました。従業員向けのほか、企業、団体なども受け入れ、社外に対しても危険体感教育を実施しています。



フルハーネス型宙吊り体感教育

【災害伝承エリア】

従来の危険体感エリアに加え、仲間の尊い命を奪った過去災害の記憶を風化させることなく、全従業員が災害をもう一度見つめなおし、安全への当事者意識を醸成できる場として、2026年に新設しました。ここでは当社およびグループ会社の従業員を対象に災害伝承教育を実施し、同じ災害を二度と繰り返さない決意を深めます。



安全健康・品質についての最新情報は
こちらから▶



お客さまと、社会と、人と、共に成長し続ける企業へ

トーエネックは「お客さまと、社会と、人と、共に成長し続ける総合設備企業へ」を目指すべき将来像(ビジョン)に掲げています。ビジョンの実現に向け、サステナビリティに関連する方針や行動基準を策定した上で、具体的な目標や実行計画を検討・審議する各種委員会を設置しています。重要課題については、経営執行会議に付議・報告した上で、経営に反映し取り組んでいます。

マテリアリティ(重要課題)

より豊かで持続可能な社会の実現に貢献するため、重点的に対処すべきマテリアリティ(重要課題)を下表のとおり特定しています。

	マテリアリティ(重要課題)	主な活動	貢献するSDGs
E 環境	カーボンニュートラル社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ■当社独自のエネルギー管理システム(ToEMS)の開発 ■再生可能エネルギー関連件の施工 ■ゼロエミッション目標の達成に向けた取り組みの検討・実施 	7, 12, 13, 14, 15
	循環型社会の構築	<ul style="list-style-type: none"> ■廃棄物の削減および適正管理の徹底に向けた業務フロー・教育の実施 	15
S 社会	安全・安心な社会インフラの整備	<ul style="list-style-type: none"> ■社会インフラ関連工事(架空配電線・地中配電線・通信設備)の受注・施工 ■ODA事業(パラオ国送配電網整備計画など)への参画 ■品質方針および行動基準に基づいた品質管理体制の強化 	
	地域レジリエンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> ■大規模災害発生時における復旧作業への対応 	
	多様な人材がいきいきと活躍できる職場づくり	<ul style="list-style-type: none"> ■女性および障がい者が一層活躍できる職場環境・制度の整備 ■ワーク・ライフ・バランスに向けた諸施策の推進 ■国籍や性別に捉われない積極的な採用活動の展開 ■トーエネックグループ人権基本方針の策定および人権DDの実施 	1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 10, 11
	働く人の安全・健康維持	<ul style="list-style-type: none"> ■安全健康方針および行動基準に基づいた取り組みの展開 ■安全創造館を活用した「体感し、考える」安全教育の実施(協力会社向けを含む) 	5, 6, 8, 9, 10, 11
	能力開発機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ■応募型研修の実施や社内公募制により従業員に対して能力・キャリア開発機会の提供 ■人材マネジメントシステムの導入による従業員のスキル見える化の実施 	4, 5, 6, 8, 9, 10, 11
	地域社会との共生・調和	<ul style="list-style-type: none"> ■社外向け危険体感教育および技術指導等の実施 ■地域に根差した活動の実施(フードバンク活動への賛同、自然保護活動の実施など) 	1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 9, 10, 11
G ガバナンス	健全で透明性の高い経営体制	<ul style="list-style-type: none"> ■取引先との共存共栄に向けたコミュニケーションの強化 ■取締役会の実効性強化(独立社外取締役の過半数選任、実効性調査の実施など) ■コンプライアンスの徹底に向けた教育の継続実施 	16, 17
	ステークホルダーとの関係強化	<ul style="list-style-type: none"> ■TCFD提言への賛同とそれに基づく情報開示の実施 ■株主・投資家との対話の充実(IRイベントへの参加、決算説明会・個別面談の実施) 	16, 17

サステナビリティに関連する主な取り組み

サステナビリティ
についての最新情報
はこちらから▶



災害復旧対応

台風や地震、雪害などの自然災害によりライフラインが寸断された際は、皆さまに一刻も早く安心していただけるよう、総力を集結して中部地方のほか離島を含む全国で災害復旧を行っています。また、気候変動に伴う自然災害の頻発・激甚化に対応するため、これまでの災害復旧対応で得られた知見に加え、災害復旧に係る実働訓練を毎年実施することで早期復旧に向けた体制を整えています。



過去の災害復旧対応



働き方改革の取り組み

ダイバーシティの推進

当社は「多様性を尊重し、共に活躍・成長できる職場環境づくり(ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)」に向け、女性活躍や育児休業・休暇の取得、障がい者雇用にも定量目標を定めるなど、着実に取り組んでいます。

・女性活躍推進

性別、年齢などにかかわらず誰もが能力を最大限発揮できる環境づくりを進めています。女性メンター活動や技術者向けワークショップなどを実施し、キャリア形成を支援。さらに課題解決に向けた研修や制度の拡充を進め、女性が活躍できる機会の拡大に継続して取り組んでいます。

・ワーク・ライフ・バランス

従業員が仕事と自分の時間のバランスを取り、充実した日々を過ごせる会社を目指しています。フレックスタイム制や在宅勤務制度を導入することで多様な働き方を支援するとともに、育児や介護との両立をサポートするための研修やガイドブックの作成、社内制度の整備を進めています。



女性技術者ワークショップ



女性メンター活動



働く/パパママのための保活応援ガイドブック

両立支援ハンドブック〜介護の基礎知識〜



働き方改革の取り組み

デジタル化・DXの推進

変化する社内外の環境に対応するため、デジタル技術等を活用し現場・社内の業務改善を推進するとともに、新しいビジネスを創出し、お客さま・社会に貢献することを目指しています。

2025年6月1日付で経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。



DX研修



かんばん活動

生産性向上策の一つとして、現行の手法や思想から脱却し、業務の効率化を図る「かんばん活動」に継続的に取り組んでいます。かんばん活動により、既存の業務プロセスに存在するムリ・ムラ・ムダを排除することで、コストや時間の削減のみならず、安全・品質の確保に努めています。



第6回全社かんばん活動発表会受賞者



ライン長向けかんばん教育

健康経営の推進

社長を健康経営の推進責任者とし、労働組合や健康保険組合と連携して、当社で働くすべての人が心身ともに健康で自らの持つ能力を十分に発揮できるように健康経営を推進しています。



新入社員教育 朝のヨガ



地域貢献活動

地域社会から信頼される企業を目指し、地域のイベントへの参加、非常用食料の寄贈等、企業の社会的責任として、地域貢献活動に取り組み、地域社会との連携を図っています。



非常用食料の寄贈



自然保護活動

学習・支援活動

自治体や学校と連携し、次世代の育成を支援しています。職場体験受け入れやOB訪問をはじめ、愛知県教育委員会が推進する「あいちSTEM能力育成事業」に協力し、高校生への技術指導や学習機会の提供を行うなど、地域の人材育成に貢献しています。



卒業生と語る会



工業高校生への技術指導

陸上競技部の活動

企業スポーツを通じて人材育成や従業員の連帯感を高めるとともに、ランニングセミナーなどのイベントを開催し、地域社会との連携を図っています。国内外の大会にも積極的に出場し、日々の練習の成果を発揮できるよう取り組んでいます。



トーエネック陸上競技部



ランニングセミナーの開催

快適以上を、世の中へ。

TOENEC

株式会社 トーエネック



<http://www.toenec.co.jp/>